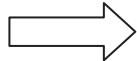


3 生涯学習の推進

① 生涯学習のまちづくりの推進

◆ 施策の方向性



◆ 主な取組

生涯学習のまちづくりの推進のために、幅広い層への生涯学習の機会の提供や生涯学習の動機付け及び普及・啓発を図ります。

学習機会の提供

市職員等が講師として出向く「生涯学習まちづくり出前講座」の実施など、市民の学習要求や現代的課題に即した学習機会を提供します。

生涯学習への動機付け

「わくわく体験教室」等参加者が学びの楽しさと出会い、生涯学習へ取り組むきっかけとなったりさらなる学びへの意欲をもつたりすることができるような取組を実施します。

各種の講座を開設し、初めて学ぶ人、より専門的に学びたい人など学習到達度や目的に応じた学習内容を提供できるように努めます。

親の学びの支援

幼児をもつ保護者や子育て支援関係者などに、「子育て講演会」「親子のふれあいレクリエーション講座」など子育てについて学習したり親同士の親睦を深めたりする機会を提供します。

地域理解を深める学習機会の提供

「吉備の里ふれあいウォークラリー」等を実施し、地域の自然や文化を再発見したり、さまざまな人との交流を楽しんだりする場を提供します。

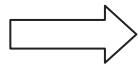
P T A 活動への支援

「新聞づくり研修会」等を開催し、P T A活動としての研修の場の提供を支援します。

公民館を核とした研修の場の提供

各公民館での主催講座、人権教育に関する講座・研修会の内容を充実し、自主講座の開催を支援します。

◆ 施策の方向性



◆ 主な取組

個人個人が学習したい内容についての必要な情報を容易に得ることができるよう、学習内容や提供機会の充実を図ります。

多様な方法での学習情報の提供

より多くの市民に生涯学習に関する情報が届くようにするために、市ホームページ、広報紙、講座案内のリーフレット等、多様な方法による学習情報の提供や配布先の拡大に取り組みます。

学習への意欲付け

広報紙等で生涯学習の実践事例やそれを生かして地域社会づくりに取り組んでいる事例を紹介することなどで、さらなる学習への意欲付けを行います。

子どもたちへの情報発信

子ども向け情報誌「そうじゅっ子」を発行したり、体験活動を案内するリーフレットを配布したりするなど、子どもたちがさまざまな体験活動や交流活動等に参加したり、新たな学びに興味をもつたりするためのきっかけとなる情報を提供します。

② 学習活動を支援する人材の養成と活用

◆ 施策の方向性

◆ 主な取組

新たな講座の開発や市民の多様なニーズに対応し、地域の生涯学習を推進するため、人材の養成と活用を図ります。

地域の人材の活用

自ら意欲をもって学んだ市民が活躍できる場づくりを行います。「雪舟スクールサポーター」登録人数を増やすとともに、学校・園へ活用を働きかけます。

学習活動を推進する人づくりや団体の育成

社会教育団体については、引き続き育成支援をしていきます。

また、総社市特色ある社会教育事業実施補助金制度等の実施により、地域で生涯学習を進めていこうとする人や団体の育成を支援します。

③ 公民館活動の推進

◆ 施策の方向性



◆ 主な取組

市民の自主的な学習や地域活動を支援するという立場から、学習情報の提供やあらゆる世代が集う場としての取組を充実します。

地域に愛着や誇りをもつ心を育てる講座の開催を推進します。

異世代間交流

文化まつりや各種スポーツ大会等子どもから高齢者まで気軽に集い、異世代間の交流が進む取組や事業を実施します。

現代的な課題への対応

地域社会の活性化を図るために、現代的な課題に対応するための講座を開設するとともに、既存講座の見直しを行います。

地域への愛着と誇りの醸成

地域の伝統文化を再発見し、地域住民が郷土に愛着や誇りをもつことで連帯感が深まり、地域が活性化するような伝統文化の継承を内容とする講座を開催します。

グループ・サークル活動の育成

活動場所の確保を支援することなどを通じて、公民館や分館を拠点とした自主学習グループやサークル活動の育成を行います。

公民館間の連携

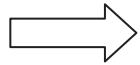
公民館間の情報交換と連携を推進するため、定期的に公民館連絡会議を開催します。

公民館活動の紹介

公民館まつり等で公民館での活動や学習した成果を地域に紹介する場を設けます。

④ 図書館活動の推進

◆ 施策の方向性



◆ 主な取組

利用者の利便性を向上させ、図書館の利用促進を図ります。

予約システムの周知や相互貸借の利用の充実に取り組みます。また、レファレンスシステム（読書相談）の周知に取り組みます。

イベントや講座のチラシ内容を工夫するとともに配布範囲を拡大します。

園児、児童の図書館見学、ブックスタート、一般や子どもを対象とした講座やイベントを実施します。また、展示ホールや会議室の利用促進による来館者の増加の取組を行います。

学校園との連携を強化し、自動車文庫貸出数の増加に向けての取組を行います。

図書資料の充実を推進します。

新規購入と寄贈本により、年間7千冊以上の受け入れを確保します。その際、利用者のニーズへの対応や郷土資料の充実を念頭に入れ、一般書と児童書、本館と自動車文庫など各分野のバランスを考慮して受け入れます。

図書館としてふさわしく市民が利用やすい環境づくりを図ります。

書架の配置や資料の並べ方を検討し、分かりやすい配置を行います。

利用者が落ち着いて利用できるよう、図書館の利用の仕方についてのPR活動を行います。

文化の拠点として図書館に求められる機能を充実します。

郷土に関する講座等を開催します。

展示ホールの利用促進につながる事業に取り組みます。

また、所蔵資料を紹介し、市民が幅広い分野の資料や良書に出会うことができる機会を作ります。